

■ 銘柄: 金 ■

氏名: 宮永 正人

今週はレンジ内相場！来週はNY金のファンドポジションがポイントに。

東京金先限30分足



■ コメント ■

■ テクニカル ■

東京金先限終値 3,019円 (前日比 -5円) (12日 16:30 宮永)
 今週振り返ると、3,000～3,060円前後でレンジ相場内の値動きだった。
 3,000円を超えてからは、一進一退の攻防が続いておりチャートは今後ラインブレイクした方向に動く可能性が高いだろう。
 今週は、米長期金利上昇と相まって予定されていた30年国債の入札に関心が集まっていた。
 結果は外国中央銀行と機関投資家などの落札比率は約49%と高水準となり、波乱なく終了したようだ。
 来週の値動きポイントは、NY金ファンドポジションの内容次第と考えている。
 CFTC建玉明細(NY金)はロングが約21万枚突破し、買い越しは約18万枚を超えているのが先週の内容。
 現状は、テクニカル的に弱気だがファンドの動向次第で方向は決まる。
 また、NY原油の動向にも目が離せない状態。
 商品全体を下支えしているのが原油価格であり、72ドル突破で押しが今週はほとんど入らなかったようだ。
 来週のNY原油価格の動向も金の値動きに影響するだろう。

移動平均(5MA)	3,015
移動平均(25MA)	3,014
RSI(14日)	52.75%
MACD線(12-26)	-0.83
シグナル線(9)	-1.45

商品先物取引のリスク

商品先物取引は、期限・レバレッジのある取引です。取引証拠金の額に比べ約15倍から約40倍という著しく大きな金額の取引を行うため、日々の値動きにより、短期間の間に大きな利益・大きな損失を被る可能性があります。
 詳細につきましては、PremiumClubメニュー左下に掲載されている「取引の重要事項」をご確認ください。